

## 競技方法

1. JGAゴルフ規則、鳴尾ゴルフ倶楽部ローカルルール及び大会特別ルールによる。
2. 18ホールストロークプレー（前半9ホールでのハーフスコア集計）
3. ハンディキャップはダブルペリア方式で算出し、18を上限とする。
4. 同ネットの場合は ①年齢上位者 ②カウントバック方式を採用する。
5. 使用ティーマークは白。70才以上及び女子はゴールドよりプレーすることができる。

## 鳴尾ゴルフクラブ ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリアは赤杭によってその縁を定める。7番ホールの片側だけ右側に定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
3. 修理地は青杭を立て白線によってその縁を定める。
4. 電磁誘導カート道路は、その全幅に亘り舗装された道路とみなす。
5. 人工の素材で作られ、カート道路に沿って設置されている排水路はジェネラルエリアの動かせない障害物とする。
6. 目的外グリーンにはそのカラー部分を含む。
7. ストロークプレーでは、規則 5.5bは次のように修正される。2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。  
または、パッティンググリーンをこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
8. 10番11番ホール間のペナルティーエリアの中に球がある場合(見つからない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実な場合を含む)、プレーヤーは次の処置のいずれかをとることができる。(i) 規則17.1に基づく処置 (ii) 追加の選択肢として1罰打のもとに元の球か別の球を指定されたドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則14.3に基づく救済エリアである。

## 大会特別ルール

1. ジェネラルエリア 6インチブレース可とする。
2. 全ホールでティーショットがOBの場合、特設ティー（シルバー）からプレーしなければならない。  
(ティーアップ可) PAR 3は、プレーイング 3 PAR 4, PAR 5は、プレーイング 4にてプレーを行なう。
3. ティーショットが紛失球の恐れがある場合、特設ティー（シルバー）にてプレーすることができる。
4. バンカーのアンプレヤブルの球に対する救済について、2打を加えバンカー外に、ドロップすることができる。  
(ホールに近づかない地点にドロップ。)
5. 2打目以降がロストボールとなった場合、同伴者確認の上、1打罰にて紛失した恐れがある場所から2m以内にドロップしてプレーを行なう。
6. 距離計測器の使用は可とする。
7. 遅延プレー防止のため、グリーン上でのワングリップOKは可とする。
8. 前半9ホールアウト後直ちに、各自大会アテストカードに氏名、スコアをご記入の上、提出願います。